

様式第3号

(令和7年度第3回萩荘地区学校運営支援協議会) 会議録

- 1 会議名 令和7年度第3回萩荘地区学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和 8年2月5日(木) 13時30分から15時30分まで
- 3 開催場所 一関市立萩荘中学校 会議室・校舎内各教室
- 4 出席者 小野寺聖悦会長、中野信雄副会長、岩渕四郎委員、千葉智恵委員、平野勝委員、阿部勇太委員、両角みかこ委員、宇夫方聰委員、村上正和委員、熊谷浩二委員、金野幹子・大友一篤事務局 計12名
- 5 議 題
 - ・今年度経過報告
 - ・萩荘小・中学校長から今年度経営反省と令和8年度経営方針について
 - ・熟議ワークショップ
 - 「小中一体の活動デザイン」～〇〇を小中一体化～
- 6 公開、非公開の別 : 公開
- 7 傍聴人 1人(県南教育事務所 酒井大輔 様)
- 8 議事内容
 - ・授業参観 13:35～14:00
 - 協議 14:00～15:20
 - ・今年度2回分の議事録を報告。
 - ・小学校長より
今年度、児童職員で道徳に取り組んできた影響もあり、「やさしい心アップ」のまなびフェスト項目(肯定回答95%以上)が1学期より向上した。
次年度に向けて、道徳教育の推進について継続していく(豊かな心を育む)。
 - ・中学校長より
5項目のまなびフェストについて、肯定回答85パーセントを指標としているが、今年度はどの項目も届かなかった。次年度への改善点等を職員会議で確認し合い、学校経営に役立てる。また、教育活動の取り組みについて、県の指針に準拠しながら次年度教育活動取り組みについて、授業改善のさらなる推進、豊かな心・健やかな体の育成の具体を明示した。
 - ・熟議ワークショップ
「小中一体の活動デザイン」～〇〇を小中一体化～のテーマで、少子高齢化や保護者の働き方の変容をふまえた、地域や学校の活動のデザインを考えた。
 - ・その他
令和8年度組織について、基本的に今年度と同一のメンバーとする。
- 9 担 当 萩荘小・中学校

熟議ワークショップ添付資料

市民センターがハブとなって学校と地域の連携を効果的に取り持つことができている点
 が大きな強み。地域人材の発掘、高齢化の進行に対応する新たな人材の確保が今後の課
 題。地区での総合防災訓練や地域おこしの具体的な設計ができる面白いのだが、、、。

